幕末Rock NEWS PAPER 瓦版
What's this? vol.2
発行：マーベラスAQL

超絶頂エクスタシー☆名言録 【第2回】土方歳三
身も心も俺たち新選組に捧げろ!!

――活動漫画(アニメ)化で一番期待していることはなんですか?

新選組の天歌(ヘブンズソング)が、より多くの民へ届くことだ。俺たちの歌で幕府への忠義の心を叩き込んでやる!

――沖田さんの印象について教えてください。

総司か、歌も踊りも才能は随一だが、最高愛獲(トップアイドル)の表現(パフォーマンス)としてはまだまだ詰めが甘い。特訓が足りていないな。よし、明日から走り込みを倍にするか。

――貴方にとっての「新選組」とは?

俺たちは楽しむために歌っているんじゃない。近藤さんの夢、いや、天歌を民に伝え、泰平の世を守る徳川幕府のために存在している。

――最近、Rockなる音楽が話題を呼んでいますが……?

往来で禁制の音楽を語るなど言語道断!! 本来ならば切って捨てるところだ。聞かなかったことにしてやるから二度と口に出すんじゃないぞ。

――「もっとも大切にしているもの」はなんですか?

志だな。何があっても決めた目標を遂行することこそ、人生において最も大切だ。

――天歌のどのようなところが支持されていると思いますか?

歌、踊り、すべての完成された表現こそが民を魅了し安堵を与えるのだ。俺たち新選組はそのために日々の鍛錬を怠らない。

――煌(ファン)の皆さんへ一言、お願いします!

放送開始まであと少し、座して待つがいい。俺たち新選組の最高の舞台(ステージ)を見せてやる。我らの歌と踊りに酔いしれて身も心も俺たちに捧げろ!!

TOSHIZO HIJIKATA
"最高愛獲(トップアイドル)"新選組の副長。日の本の泰平のために「天歌(ヘブンズソング)」を歌い続ける。自他ともに厳しいが、認めた相手には心を開いている。

WEBラジオ『Rock or Heaven?~』配信決定!
6月9日 於Animate.tv
豪華出演陣が超絶(エクスタシー)頂に大暴れ!

6月9日、"Rockの日"より配信が始まる『幕末Rock』のWEBラジオ「幕末Rock WEB RADIO~Rock or Heaven?~」。今回は、第0回の収録の模様を紹介する。

「幕末Rock WEB RADIO ~Rock or Heaven?~」
第0回 6月9日配信

[パーソナリティ] 安元洋貴(井伊直弼役)／斎賀みつき(徳川慶喜役)
[ゲスト] 谷山紀章(坂本龍馬役)

主なコーナーは、いわゆる普通のおたよりを紹介する「沸漢魂(ふつおた)」、服がパージするくらい驚いたことを紹介する「絶叫! 熱狂! 超絶頂! 脱衣! (クライ!マックス!エクスタシー!パージ!)」、Rockな行いを報告する「Rock目安箱」、潔癖エピソードを募集する「潔癖症軍」など。

http://www.animate.tv/radio/rock

パーソナリティを務めるのは井伊直弼役の安元洋貴さんと徳川慶喜役の斎賀みつきさん。ゲストには坂本龍馬役の谷山紀章さんが登場した。

番組は、「突風朗読劇(ゲリラドラマ)」と題したラジオドラマからスタート。ゲームやアニメがより深く楽しめるサイドストーリーなので、ファンならば絶対に聴いておきたいところだ。

各コーナーは、幕府側の2人が「Rockはけしからん!」の精神でゲストとトークを繰り広げていく。谷山さんは志士(ロッカー)側ということで、今回はキツい"取り締まり"を受けるはずだったが……。「"Rockとはこうあるべき"という思いを体現してくれました。自由に暴れてくれて、今後のゲストさんのハードルが上がったのではないかと思います(笑)」(安元さん)と、谷山さんが過激発言をたっぷり聴かせてくれたことを明かしてくれた。

詳しい内容は配信を待ってほしいが、斎賀さんは「自由でありながらも、『幕末Rock』らしさがしっかり詰まった番組なので、日の本の住人となった気分で楽しく遊んでください」と語る。各コーナーは『幕末Rock』らしさに溢れつつも、聴取者(リスナー)と出演者の面白いエピソードを引き出す内容ばかり。どしどしメールを送ろう。

最後に、各出演者からのメッセージが届いたので、そちらを紹介しよう!

「最初のゲストということで、"ここまでやっていいんだぞ"という線引きができたんじゃないかと思います。本気で身を削りました(笑)。しっちゃかめっちゃかにしても、お2人がしっかり受け止めてくれるので、これからくるゲストの方にも安心して暴れてほしいです」(谷山さん)

「紀章君の漢(おとこ)っぷりと安元君のバランス感溢れるリベロっぷりがわかる第0回、配信をお楽しみに!」(斎賀さん)

「あくまでも幕府側のラジオですが、志士(ロッカー)側の皆さんにも思い切り大暴れしていただきたいです」(安元さん)

連載小説 幕末Rock -Another Track-
Track02:sindy(shinsaku) 著:広田光毅

男とは? Rockとは? ――吉田松陰先生は、唐辛子を口いっぱい頬ばりながら涼しい顔することで、それを実戦してみせてくださった。オレ様はモーレツに感動した!

熱い熱情(パッション)を内に秘めながらも、クールに振る舞う――何があろうと! それが、男であり、Rockなのだ。

以来、オレ様は率先して唐辛子を食べ続け、今じゃ激辛料理が何より好きだ。桂さんが京でも珍しい「激辛料理が評判の店」に行こうと誘ってきた時も、すぐにOKした。

「きましたよ、晋作。店で一番人気の料理らしいです」

目の前に置かれた大皿からは、確かに唐辛子の香り――悪くねぇ。オレ様好みの激辛のようだ……が……!?

「なんでも清国の料理で、麻婆豆腐というんだそうです」

と、豆腐? ……お、オレ様が唯一キライな食べ物、豆腐? よりによって豆腐料理!? いや、桂さんにもオレ様の豆腐嫌いは悟られぬよう、クールに振る舞ってきたから、悪気はないはず……それにしても、豆腐だとぅ!?

だが、ここで「実は豆腐が苦手」と告白しては、オレ様の男とRockがすたる。

「おう! 美味そうだ! いただきます!」

おおう……この素晴らしい辛味! 最高の激辛だ! ……だが、その後にくるこの、歯応えなく崩れてゆく感触……おおう……こ、こいつは、正直、き、厳しい……。

「辛いですねぇ! 唐辛子だけではなく、山椒などの辛味もあるようだ……それに、くずきりのような感触……」

なんか、桂さんが解説しているが……オレ様は、この口いっぱいに広がる豆腐のために何も聞こえねぇ……いかん、気が遠くなってきた……ああ、なんかいろんなものが走馬灯のように見える……松陰先生、オレ様はまだ先生から学びたいことがたくさんあるんです……ああ、昔、熱を出した時、桂さんがつきっきりで看病してくれたっけ……あ、あそこに見えるのは、幼い頃の桂さん……かわいいなあ……。

「晋作! さすがですねぇ。この激辛料理を表情一つ変えず、あっという間に完食してしまうなんて」

確かに……いつの間にか皿が空になっている。

「Rockの魂(ソウル)、見せてもらいましたよ」

「……当然だ!」

オレ様は男だ。世界をRockで救う! この程度、楽勝だ!

「さてと……それじゃ、今日もいきますか?」

「おお、突風雷舞(ゲリラライブ)にな……!」

初心者聴衆(ビギナー・オーディエンス)のための 雷舞(ライブ・ガイドブック)手引書

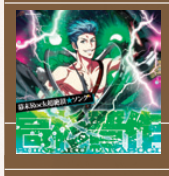
日の本の最高愛獲(トップアイドル)新選組の人気がますます加速している。そこで今回は、「新選組の雷舞(ライブ)に行ってみたい」、「今度初めて雷舞に行く」といった方々に向けた雷舞の楽しみ方を伝授しよう。

まず、新選組の雷舞に参加するためには雷舞券(チケット)を手に入れなければならない。とはいえ、雷舞券の購入は武家や商人の関係者が優先されるため、一般家庭の方々は観覧のための抽選券を手に入れることから始めよう。新選組の役者絵を一番隊から十番隊までまとめて購入すれば、抽選券がついてくる。当たるも八卦、当たらぬも八卦ということで、京の都では十組、二十組買うのが普通だ。くれぐれも法外な値段で雷舞券を売る「堕ち札屋」からは購入しないこと。

新選組の雷舞は定期的に開催されているが、オススメなのはイケダヤンで行われる雷舞だ。イケダヤンはハコも大きく、初心者(ビギナー)でも新選組の表現(パフォーマンス)と煌(ファン)の一体感を楽しむことができる。

最後に、最近はRockなる音楽を愛する者たちが、突風雷舞(ゲリラライブ)を開いているとの情報がある。天歌(ヘブンズソング)以外を歌うことが問題視されている昨今、なるべく近づかないようにされたい。

MONTHLY RECOMMEND



幕末Rock超絶頂(エクスタシー)★ソング 高杉晋作(CV:鈴木達央)
音楽へのストイックかつ前向きな想いが疾走感溢れるビートで表現されている「REACTION」。桂が熱くがむしゃらな性格だということがひしひしと伝わってくるミディアム・バラードの「生きてゆこう」。どちらにも、龍馬に負けず劣らずの"Rock愛"が詰まっている。
2014.5.28 ON SALE ●¥1,200(+税)

幕末Rock超絶頂(エクスタシー)★ソング 桂小五郎(CV:森久保祥太郎)
温厚な見た目からは想像がつかない、重厚なサウンドと艶やかな歌声。桂の「ハチノジディストーション」は、彼が秘めている"動"の部分をあますところなく表現した一曲。「重力のない世界」は、ファンク風のセクシーな楽曲に仕上がっている。

2014.6.4 ON SALE ●¥1,200(+税)